

宇宙

COSMOPOLITAN

～作り方～

ver.2024.12.13

エポキシレジンとは？

エポキシレジンとは「**主剤**」と「**硬化剤**」の2液を混ぜて化学反応により硬化させる樹脂のこと

-----※硬化不良を防ぐ※-----



注意点①

比率を間違えない

注意点②

よく混ぜる



※取り扱う際※



★3種類のレジン★

波専用レジン



混合比 **2:1**
主剤 硬化剤

硬化時間 **25°C 2日間**

適応作品 波アート等の薄い作品

クリスタルモールドレジン



混合比 **3:1**
主剤 硬化剤

硬化時間 **23°C 3日間**

適応作品 トレーやキューブ等の分厚い作品

コーティングレジン



混合比 **4:3**
主剤 硬化剤

硬化時間 **23°C 3日間**

使用用途 作品のコーティング

用意するもの



材料

■波専用レジン ■シュプリームホワイト ■板(丸) ■着色剤 ■ラメ

道具

- 電子スケール ヒートガン 非接触型温度計 ガストーチ はさみ ピンセット
- ビニール手袋 紙コップ(205ml・60ml) 混ぜ棒(太・細) カバー箱
- マスキングテープor(対面レッスンで複雑な形の板に変更の場合)Resin off+布

★作り方★



①板の側面と裏にマスキングテープを貼る

流したレジンが側面や裏面に付かない様にする為、マスキングテープを貼る。

- ※エポキシアートキットに入っている板には既にマステ貼り済み
- ※対面レッスンの場合+¥1800でMDFのMサイズに変更可(複雑な形の場合は、Resin off使用)



②着色剤4色を決める

着色剤同士の反応によって柄を出すため、出来るだけ違う種類の着色剤を選ぶ。

- ※エポキシアートキットには4色在中
- ※ペースト状の濃いものの方がメインの色として出やすい



③ レジンを混ぜる

主剤2：硬化剤1の割合で**波専用レジン**を混ぜる。

レジン使用量135gの場合**(主剤90g:硬化剤45g)**

気泡が入らない様にゆっくりと混ぜ、濁りがなくなるまでしっかりと混ぜる。



④ レジンの粘度をつける

レジンの硬化熱でレジン温度が**40~45度**くらいになるまで放置する。

※寒いとレジンの硬化は遅く、暑いと硬化が早い

※目安：室温25度で15分~20分程度

化学反応が遅い時(気温が低い)はヒートガンでレジンを温める。

その場合、使用したい温度より3度くらい低い温度に温めて、1~2分後に計測。温度が基準に入ったら次の工程へ。



⑤ レジンを4つに分けて着色剤を混ぜる

小さい紙コップにレジンを4等分に分け、着色する。

※レジン量は量らず目分量でもOK

青系の着色剤はレジンの硬化を早める性質があるので

青より遠い色から着色する。 例) 白→緑→青

着色剤の量の目安

色味の見方：カップに入ったままだと濃く見えるので混ぜ棒でレジンをすくい、棒上のレジンや垂れるレジンの色を見る

- ・黒は入れすぎ注意！！
- ・シュプリームホワイト⇒大豆1~2個分
- ・アクリル絵の具⇒大豆2~3個分
- ・マイカパウダー⇒色によって差があるので細い混ぜ棒2杯くらいから様子見で増やす
※ゴールド系は1杯くらいから
- ・液状アクリル樹脂絵の具⇒色によって差があるので4~5滴から様子見で増やす
※カチャカチャ鳴るまでボトルをしっかりと振ってから使用
(エポキシアートキットには液状アクリル樹脂絵の具は入っていません)



⑥ 新しい大きい紙コップに4色のレジンを入れる

入れる順番は好きな順に入れる。

※紙コップの中では混ぜない！



⑦ 紙コップの上に板を被せ、ひっくり返す

【事前準備】

小さな紙コップ4つをテーブルに配置して置く。

※レジンを施した作品を置くため

ひっくり返す際、紙コップと板を離さないように注意する。

※レジンが漏れてしまう為



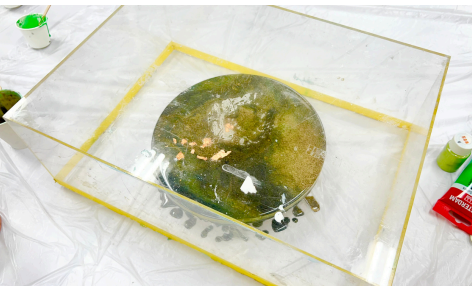
⑧紙コップを取り、傾けながら全体に広げる

紙コップの表面についているレジンも取りたいので5~10秒程度そのままにする。その後、紙コップを取り外す。
※傾けるときは服の袖等に付着しないよう注意
※早く傾けると柄が崩れるので注意
※レジンを硬く動きにくい場合はヒートガンを当てる



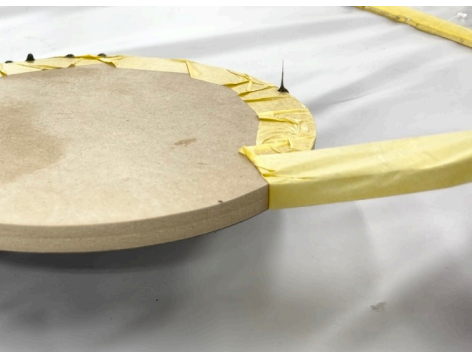
⑨ガストーチで気泡を取り、ラメを振る

1点に集中して火を当てると焦げてしまうため、左右に振りながら全体に流すように当てる。
※ラメは燃えるので、トーチで気泡を取ってからラメを振る
※ラメは使用しなくてもOK(お好みで)



⑩約2日間硬化を待つ

硬化中にホコリがつかないように箱などでカバーをする。



⑪完全硬化後にレジンを剥がす

【マスキングの剥がし方】

ヒートガンなどでテープを温めながらゆっくり剥がし、レジンが分厚く垂れている部分はカッターで切れ込みを入れて剥がす。

【Resin offの場合のレジンの取り方】

ヘラのようなものでレジンを剥がす。

※ヒートガンなどでレジンを温めると更に取りやすい

※レジン痕が残った場合はヤスリで削る



宇宙COSMOプレート完成!



※こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます
※レッスンの内容は予告なく変更になる場合がございます
※レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品等のご質問はお控え下さい

エポキシアート協会の情報は
各SNSからご確認頂けます⇒



LINE



Instagram

ハンドメイド素材の店

～ハンドメイドで使用する材料を豊富に揃えています～



オリジナル材料
その他材料の購入はこちら⇒

